

霧島山

概 況

火山活動に大きな変化はありませんでした。

御鉢付近で火山性微動が 6 回発生しましたが、噴煙や地震活動には特に変化はありませんでした。

噴煙活動の状況

噴煙は見られず、表面現象に大きな変化はありませんでした。

地震・微動活動の状況

御鉢付近で火山性微動が 11 日、14 日、21 日、25 日に各 1 回、26 日に 2 回発生しました。微動継続時間は 3 分間 1 回、2 分間 2 回、1 分間 3 回で、いずれも昨年 6 月以降発生した火山性微動（最長 28 分間）のなかでは継続時間の短い微動でした。振幅は 21 日に発生した微動の $26.6 \mu\text{m/s}$ が最大で、昨年 6 月以降の火山性微動（最大 $31.2 \mu\text{m/s}$ ）のなかでは大～中程度の微動でした（図 1）。

新燃岳、御鉢ともに火山性地震は少ない状態で推移しました。気象台震動観測点 A 点（新燃岳火口の南西 1.7km）で観測した地震回数は 30 回（1 月：20 回）でした（図 2）。また、東京大学高千穂西観測点（御鉢火口の西 1.1km）で観測した御鉢を震源とする地震は 15 回（1 月：6 回）でした（図 3）。

地殻変動活動の状況

GPS による地殻変動観測では、御池 - 高千穂、御池 - 高原、高千穂 - 高原の各観測点間の基線長に火山活動に起因する変化は見られませんでした（図 4）。

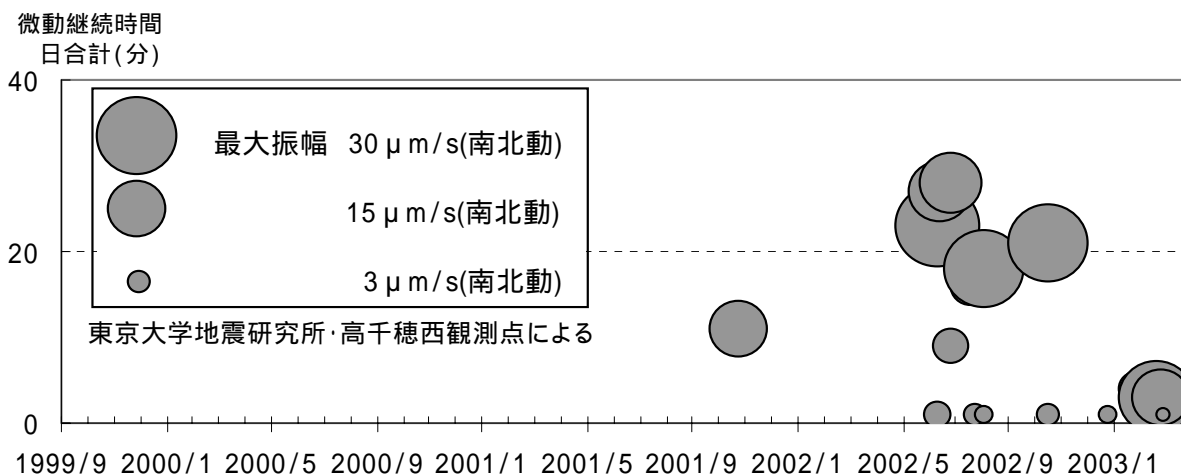


図1 御鉢付近での火山性微動の発生状況（1999年9月～2003年2月）

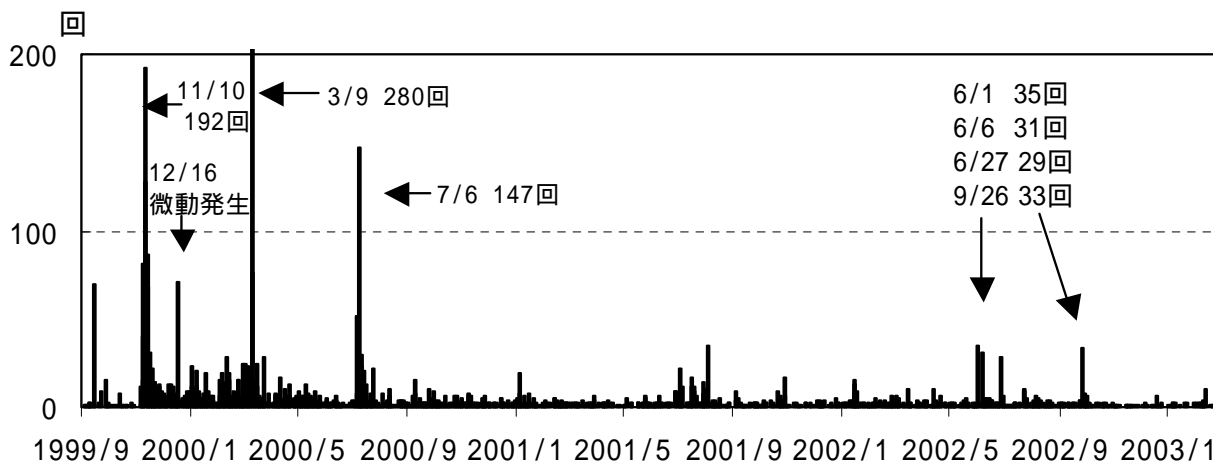


図2 気象台震動観測点A点の日別地震回数（1999年9月～2003年2月）

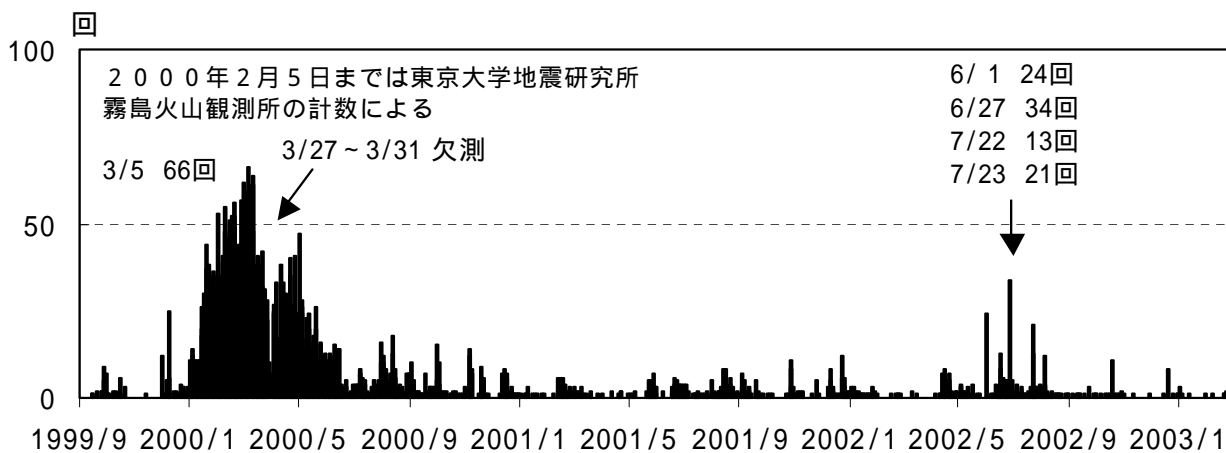
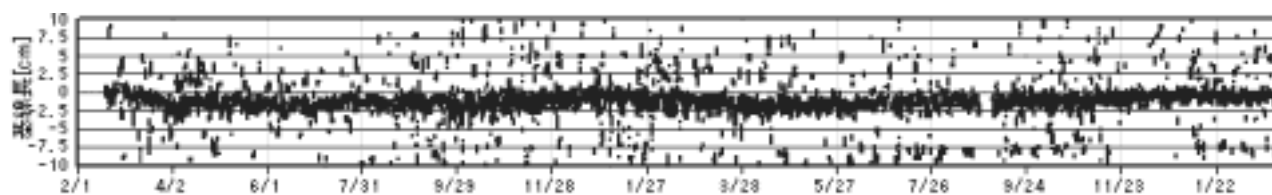
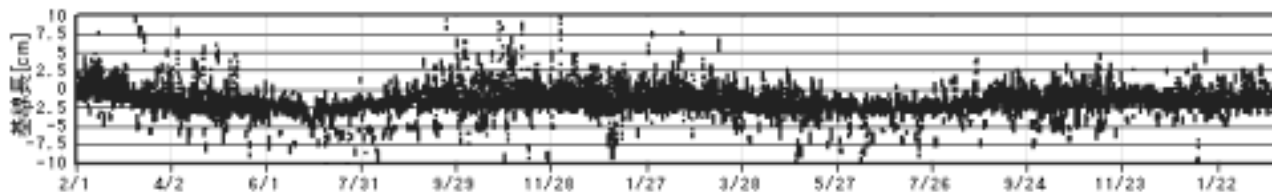


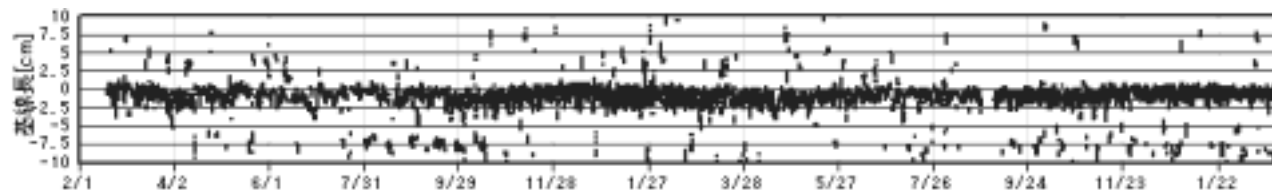
図3 御鉢付近を震源とする地震の日別回数（1999年9月～2003年2月）



御池 - 高千穂の基線長(2001年3月1日～2003年2月28日)



御池 - 高原の基線長(2001年3月1日～2003年2月28日)



高千穂 - 高原の基線長(2001年3月1日～2003年2月28日)

図4 GPSによる基線長

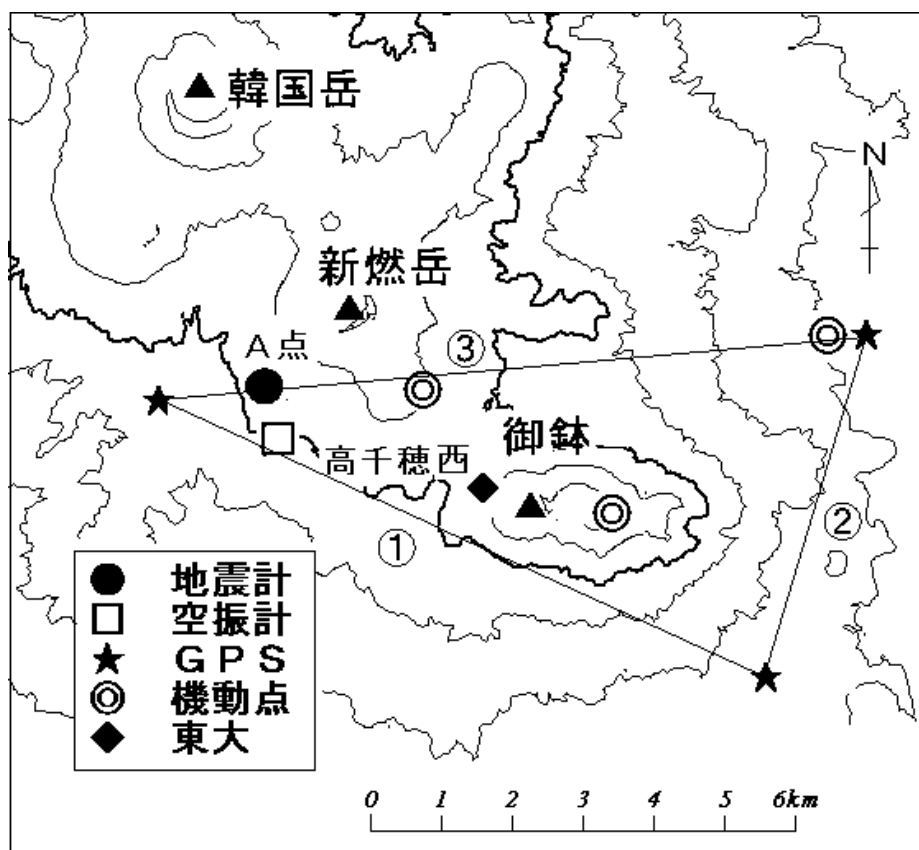


図5 火山観測点配置図